



国際セミナー2026

「障害者のための強力なリハビリテーションチームを創る」

日時：2026年11月21日（土）13:30-17:15

会場：第一ホテル両国 5階会場「北斎」（東京都墨田区横網1-6-1）

総合司会 愛甲 健（国立障害者リハビリテーションセンター企画・情報部長）

時間		発表	登壇者
I部 開会			
13:30-13:35	5分	開会挨拶	芳賀 信彦 国立障害者リハビリテーションセンター 総長
II部 基調講演 座長 仲村 一郎（国立障害者リハビリテーションセンター病院 病院長）			
13:40-14:05	25分	基調講演 1 リフェラルを超えて ― 人々のケアの道をつなぐ「Network of Care」とリハビリテーション	窪田 祥吾 サービス提供・品質（SDQ）担当コーディネーター 保健システム・サービス部門 世界保健機関（WHO）西太平洋地域事務局
14:10-14:35	25分	基調講演 2 リハビリテーションの実践におけるチームアプローチの概念	芳賀 信彦 国立障害者リハビリテーションセンター 総長、日本
14:35-14:45	10分	休憩	
III部 シンポジウム 座長：清水 朋美（国立障害者リハビリテーションセンター病院 第二診療部長） 前野 崇（国立障害者リハビリテーションセンターリハビリテーション部長）			
14:45-15:10	25分	発表 1 韓国における嚥下障害ケアのための多職種連携チームモデル	パク・ジヌ 東国大学イルサン病院 リハビリテーション医学科教授
15:15-15:40	25分	発表 2 高齢社会における摂食嚥下障害への多職種連携 ― リハビリテーション・栄養・口腔管理によるアプローチ	井口 はるひ 東京大学医学部附属病院リハビリテーション科講師、摂食嚥下センター 副センター長、日本
15:45-16:10	25分	発表 3 フィリピンにおける視覚障害者のための強固なリハビリテーションチームの構築 ― 強固なアドボカシー（権利擁護）のネットワークを構築する ―	アン・ジェリン・デラ・クルス・マルフォリ マニラ・ドクターズ病院 ロービジョンリハビリテーション部長 メディカルシティ・サウスルソン病院 治療委員会代表委員
16:15-16:40	25分	発表 4 国立障害者リハビリテーションセンターにおける視覚障害者支援人材の育成 ― 多職種連携の現状と取り組み ―	丸山 華子 国立障害者リハビリテーションセンター学院 視覚障害学科 主任教官、日本
16:40-17:10	30分	ディスカッション	
IV部 閉会			
17:10-17:15	5分	閉会挨拶	阿久根 徹 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長